

経営比較分析表

岡山県 久米南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D3
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)
-	該当数値なし	60.17	110.50

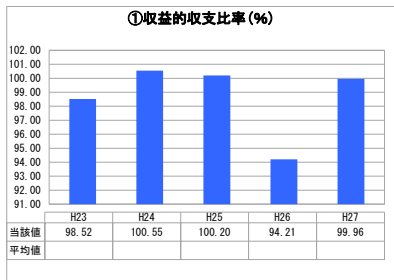
1か月20m³当たり家庭料金(円) 3,564

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
5,115	78.65	65.03
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,061	1.00	3,061.00

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成27年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



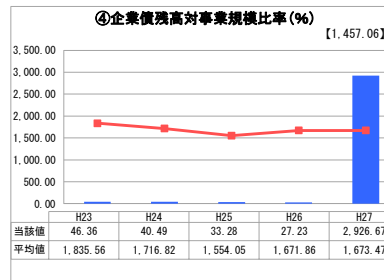
「単年度の収支」



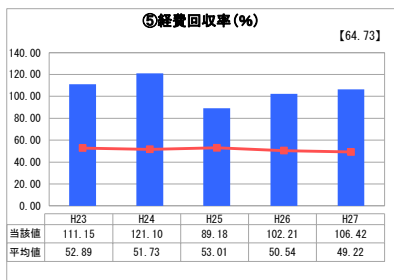
「累積欠損」



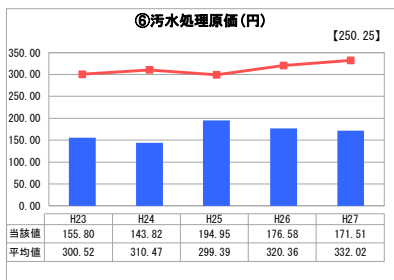
「支払能力」



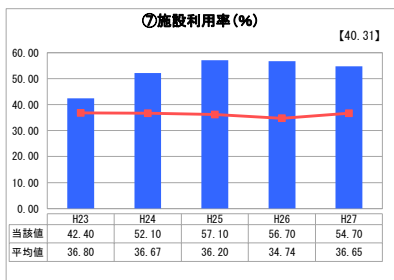
「債務残高」



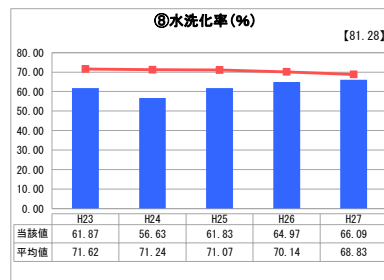
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

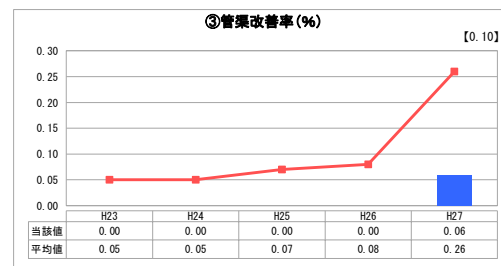
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営の健全性・効率性については、概ね確保されていると思われませんが、水洗化率が低い水準となっています。これには、十分な情報提供を行い、下水道への継続推進を行うことが必要です。経費回収率を現状の水準で維持するために、更なる汚水処理費の削減に努める必要があります。また、汚水処理費を抑制することは、住民の負担が軽減されるので、より経営の効率性に努めます。企業債務高については、償還のピークを向かえ、また平成27年度から算出式が変更となったため、高い比率となっています。

2. 老朽化の状況について

施設の長寿命化や計画的な改築、更新等を行い、適正な維持管理に努めます。

全体総括

使用料収納の適正化を図るとともに、直営作業では困難である設備の保守等については民間へ委託し、効率的な施設経営を進めていきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成23年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債務高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。